

先天性風しん症候群を防ぐために

大人の風しん予防接種費用一部助成の

2019年4月
から

対象を拡大します

関東地方を中心に風しんの患者数が増えています。特に、30代から50代の働き盛りの男性が多くなっていますが、万一、妊娠初期の女性が風しんにかかると、おなかの赤ちゃんが目や耳、心臓などに障害が出る先天性風しん症候群になる可能性があります。妊婦本人だけでなく、まわりの大人が風しん感染を防いでいくことが大切です。

妹背牛町ではこれまでも、妊娠を予定または希望している50歳未満の女性や妊婦の配偶者である男性を対象に、風しん予防接種費用の一部助成を行ってきましたが、

2019年4月から、助成の対象を次のとおり拡大します。

下記に該当する方が、妹背牛診療所で接種を受ける場合に費用の一部を助成します。

男女を問わず平成2年（1990年）4月1日までに生まれ、町内に住民票がある方

※幼児期に未接種または1回接種のため、風しん抗体が不十分な年代です。

※原則として、風しんにかかったことがなく、風しん（MR、MMRを含む）予防接種を受けたことがない方。なお、妊娠中の方は接種できません！

ただし、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性（平成31年度については昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性）の方は平成31年4月1日から令和4年3月31日までの3年間に限り、風しんの抗体検査および予防接種を、全国の医療機関等で、無料で受けられます（対象者には案内とクーポン券が郵送されます）。

詳しくは保健センター保健師までお問い合わせください。

予防接種の受け方

- ◎ 希望日の3日前までに妹背牛診療所（☎32-2475）へ予約してください。
- ◎ 当日は、妹背牛診療所にて健康保険証を必ず提示してください。
- ◎ **町からの助成は3,500円の定額で、1人1回限りとします。**
接種料金との差額は自己負担になります。

（2019年度の自己負担額） 麻しん風しん混合（MR）7,408円 ※消費税改定後は増額

- ◎ 使用ワクチンは、麻しん風しん混合（MR）としています。

※この予防接種は本人が任意の判断で受ける「任意接種」であり、万が一健康被害が生じた場合は、医薬品被害と同様、被害者が「独立行政法人医薬品医療機器総合機構」へ直接申請し、医薬品副作用被害救済制度が適用されます。

お問合せは、妹背牛町保健センター保健師まで

電話 32-2411 内線 192 健康福祉課健康グループ